



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
Tel 093 - 592 - 5000 FAX 093 - 571 - 4346

北九州市民の会

検索

WEB : <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail : koe@siminnokai.com



第42回八幡市民会館の活用を求める連絡会

8月19日(月)、上記連絡会が13名の参加で開かれ、2時間以上に及ぶ皆さんの熱心な討議がありました。7月11日、8月7日の議会陳述を中心に経過報告があり、今後の対応を協議しました。今後の方針としては、ゆるやかな新しい団体を立ち上げ、長期的な取り組みとして、八幡駅前の街づくりを考えていくこと。連絡会は発足時の原点に立ち、外観もホールも残すことを求め続けることを確認しました。次回連絡会は、9月9日(月)13:30 大谷市民センター。



二つの市民運動団体が交流会

8月24日(土)、「埋蔵文化センター」を「八幡市民会館」に移転する計画が、北九州市が一方向的に提案された。これに反対する「八幡市民会館の活用をもとめる連絡会」と「城野遺跡公園を実現する会」が交流会を持ち、移転反対と今後の対応について熱心に意見交流した。次回は、9月23日(月)、14:00 生涯学習総合センター



たかせ菜穂子県議の活動



8月18日、福岡県議会ニュース「平和と安心の暮らし 県民とともに」を、私の担当地域に全戸配布しました。44年ぶりに県都福岡市で議席獲得した福岡市東区の立川ゆみ県議と、4期目の議席を獲得した私の活動を知らせるニュースです。8月19日、月曜朝宣伝。小倉南区のモノレール企救丘駅前で、田村貴昭衆議院議員、藤沢加代市議とともに。通勤、通行者から「がんばって」の声もかかります。県・市政報告ニュースを配布。これからモノレールに乗車、田村貴昭衆議院議員と朝倉市の被災調査です。(高瀬菜穂子氏 FB より)

白井聡氏が日本の深層を語る

8月24日(土)、新聞OB会北九州が第31回「8・15 平和を考える集い」として、「国体論」(8万部突破)で著名な白井聡氏を招き、「新元号と天皇制の今後」と題する講演会を開催しました。天皇制というピラミットの頂点に、アメリカを鎮座させてきた戦後日本社会の深層を、独自の分析で語りつくした。ただ聞き入り、知的興奮を覚えた2時間半だった。



さよなら原発! 北九州実行委員会 おしどりマコ・ケン公演会の取り組み

8月26日(月)、上記取り組みの話し合いがありました。おしどりマコ・ケン公演会は、以下の要領で開催されます。



<おしどりマコ・ケン脱原発トークライブ>

日時: 10月19日(日)、開場12:45
開演13:30 終演15:30
会場: ウェルとばた大ホール
参加費: 大人・大学生(前売)1000円
(当日)1300円 中・高・障がい者500円
連絡先: FAX093-452-0665 携帯090-9478-6195 (深江)
Mail mfukae@cnc.bbq.jp
予約申し込み先: 090-4588-1640 (小田原) 080-3075-3702 (棚次)
※託児あり (無料・要予約/飲み物等持参 ください 10月10日締め切り)

次回実行委員会 9月28日(土)18:00
生涯学習総合センター
次々回実行委員会 10月11日(金)19:20
生涯学習総合センター

幹事会を前に、企画運営委員会開く

8月20日(火)、10月10日(木)に予定されている幹事会議案を準備するために、企画運営委員会が開かれた。経過報告、市議会報告を受けて討議し、市民講座など、市民の会で取り組むべきイベントを決定した。



- 9月21日(土) 第11回市民講座
「自治体戦略2040構想」13:15~16:15
戸畑けんわ病院 5階会議室
- 10月10日(木) 幹事会 18:30
ムーブ5F小セミナー室
- 11月9日(土) 青年シンポ
「あなたの職場のいいところ、わるいところ」
14:00 大手町地域交流センター
- 11月16日(土) 第12回市民講座
「下北道路シンポジウム」14:00
ムーブ5F大セミナー室

2か月に一度、区民の会・市民の会協議会

8月21日(水)、10:00~11:00 戸畑生涯学習センターで上記会議が開かれました。



小倉南・北区から、それぞれ代表者が出席、戸畑と門司からの参加者と意見交流を行いました。若松・八幡東・西区は欠席でした。小倉北南が前回に続いて参加し、区民の会結成の見通しが出てきています。次回は、10月16日(水)10:00~11:00 戸畑生涯学習センター

井下弁護士講演と「ひとりっ子」上映

8月31日(土)、小倉地区平和委員会主催「講演とテレビドラマ上映の集い」があった。第1部講演では、井下顕氏(六本松総合法律事務所・福岡県平和委員会代表理事)が「防衛大学校における人権侵害裁判について」語り、防衛大学校におけるすさまじい暴力、いじめの実態を告発、自衛隊とはどのような組織かを明らかにしました。憲法9条の力に希望と確信を得ました。第2部「ひとりっ子」は、67年前放送中止となった幻のテレビドラマの再現。防衛大学校の受験を巡って、戦争で長男を失った母と、自衛隊に行かせたい父との間で葛藤する青年の姿が浮き彫りにされます。懐かしい名優が画面に、よかった!



豪雨災害を見舞う、被災者に寄り添う 佐賀県武雄市へ仁比・田村・真島さん

9月1日(日)、仁比・真島さんと共に武雄市の豪雨災害を見舞う。田崎元町議さんの案内で、被災者をお見舞いし、要望の聞き取りをしました。

武雄市北方高野の新築住宅地。みんな床上浸水被害です。マイホームに住んでまだ1ヶ月、こちらのお宅は家を建てて3ヵ月目、長い方でも2年。「川の排水対策はどうだったのか」「そもそも浸水常襲地帯でなぜ宅地造成がなされたのか…」そんな声も上がっています。検証が必要です。

その後、武雄市北方の長寿園に避難されている方を見舞いました。「泥水につかり、家財道具はめっちゃめっちゃ。もう住める状態ではないです」。江原一雄市議と住む家について相談中とのこと。国道沿いの被災地。車は甲板近くまで浸かり、家は人の背丈まで水が押し寄せました。さぞかし恐かったことでしょう。亡くなられた方の家の前でみんなで黙祷。逃げ遅れがなぜ生じたのか、「防災無線は雨音で聞こえなかった」と元町議の田崎さん。検証が必要です。(田村貴昭さん FB より)



9条の会・北九州憲法ネットが総会と 記念講演

9月14日(土)、憲法ネットが第14回総会と記念講演を開きました。総会では、経過報告、今後1年間の活動方針、新年度の役員選出、会計(決算)が一括報告され承認された。記念講演は、清水雅彦日本体育大学教授(憲法学・9条の会世話人)が講師。演題は「憲法をめぐる新たな情勢と課題～安倍政権があきらめていない9条改憲と運動の課題～」。詳細なレジュメに基づく話は、深く考えさせられ、学ぶことが多かった。大変良かったという感想が多くのさんから寄せられました。



「あの日のオルガン」上映会

9月15日(日)、「あの日のオルガン」上映実行委員会が、ウエルとばたで、同映画を3回上映しました。この映画は、戦時中の実話です。1944年、戦火迫る東京、蒲田の保育園が日本で初めて保育園ごと疎開し、東京大空襲や過酷な戦火の下で、自らのいのちをかけて、子どもたちを守り抜いた姿を映画にしました。戦争の悲惨さだけでなく、たくましく戦い生き抜く姿に、人間のすばらしさを共鳴させる映画でした。来場者181名。



高田健(総がかり行動共同代表)講演会開催

9月5日(木)、平和ネットが高田健さんをお呼びし(3度目!)「参院選が切りひらいた新しい情勢と改憲阻止運動の課題」と題して講演会を開催した。①参院選の画期的な勝利、②安倍晋三がめざした改憲は何か、③改憲発議阻止戦略とこれへの異論との闘い、④市民と野党の共同の形成の努力、⑤改憲発議阻止のための憲法審査会での闘い、⑥参院選後の安倍改憲動向、⑦安倍改憲を阻止するという7つの論点にそって、わかりやすく、熱く語られた。北九州各地の取り組みについてもそれぞれ報告し合い、質疑応答した。



地区労連が第31回定期大会

9月15日(日)、上記大会が開催された。大会スローガンは、ストップ安倍改憲! 憲法を守りいかそう! 8時間働いて普通に暮らせる社会の実現を! すべての労働者を視野に組織と要求を前進させ、未来を切り開こう!



北九州でたたかわれているすべての争議解決を!
大会参加代議員の討議・提案により、活動経過報告、2019年度運動方針、秋季・年末闘争方針など、すべての議案が採択された。

福岡自治労連が結成30年記念レセプション

9月7日(土)、全労連、自治労連が結成されて30年、自治労連九州ブロック、福岡自治労連から結成30周年記念レセプションの案内が届き参加しました。

30周年記念講演は、自治体問題研究所理事長の岡田知弘さんが、「自治体戦略2040構想と地方自治一対抗軸と展望」と題してわかりやすく整理されたお話でした。

記念レセプションには、九州各県の自治労連仲間、福岡県労連や弁護士、日本共産党の田村衆議院議員など、これまで共にたたかってきた仲間が沢山参加し、和やかに懇談しました。沖縄の仲間をはじめ、各県の仲間が壇上に上がりそれぞれの取り組みを語り共にたたかう決意を固め合うことが出来ました。最後に、青年が壇上に上がり団結がんばろうを三唱して終わりました。(堀田和夫さん FB より)



第8回北九州人権問題公開講座

9月8日(日)、北九州人権問題公開講座実行委員会主催の上記公開講座が北九州市立大学で開催された。テーマも付度もなく人権問題を本音で語るシンポジウム。4人のパネラーが下記テーマを15分話し、会場との活発な意見交流が行われた。



- 仁比聡平さん 「部落差別解消法」の重大な危険
- 高瀬菜穂子さん 2月福岡県議会本会議討論と知事答弁
- 川口學さん 地域から見た部落問題の解決過程

「敬老の日」に想う

きょうは、「敬老の日」です。長年、人生を重ねてきた方々に感謝し、お祝いを申し上げます。それぞれの持ち味や経験、特技を生かし、個性豊かに暮らす高齢者の姿は、次の世代にとって、大きな励みです。日本は平均寿命が世界トップクラスの長寿の国です。誰もが希望を持って長生きできる社会を実現していくことが、いっそう大切になっています。

敬老の日に合わせて、総務省は65歳以上の人口推計を発表しました。65歳以上は3588万人、28.4%を占めます。「公的年金だけでは老後の資金が2000万円足りない」と記述した金融庁審議会の6月発表の報告書は、多くの国民に衝撃を与えました。「人生100年時代」などと盛んに宣伝しながら、国民の老後の暮らしは、投資や貯金の「自己責任」でなんとかしろという安倍晋三政権の姿勢はあまりに無責任です。年金の給付が減り続ける仕組みは、長寿社会の土台を揺るがすものです。「減らない年金」への改革、低年金者の年金の底上げを実現するとともに、最低保障年金制度を確立し「頼れる年金」にしていくことが不可欠です。(赤旗 9.16 参照)



今後の予定

- 市民の会事務局会議**
日時: 10月2日(水) 10:00
場所: 市民の会事務局
- 366回さよなら原発金曜行動**
日時: 10月4日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- 山本晴太弁護士講演会「徴用工問題の真実と経過」**
日時: 10月5日(金) 15:00
場所: 生涯学習総合センター
資料代: 500円

- 戦争展実行委員会(総括会議)**
日時: 10月8日(火) 18:00
場所: 生涯学習総合センター
- 幹事会**
日時: 10月10日(木) 18:30
場所: ムーブ5F 小セミナー室
- 367回さよなら原発金曜行動**
日時: 10月11日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- さよなら原発!実行委員会**
日時: 10月11日(金) 19:20
場所: 生涯学習総合センター
- 第5回青年シンポ検討会議**
日時: 10月15日(火) 14:00
場所: 医福研

- 区民の会・市民の会協議会**
日時: 10月16日(水) 10:00
場所: 戸畑生涯学習センター
- 368回さよなら原発金曜行動**
日時: 10月18日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ
- おしどりマコ・ケン公演**
日時: 10月19日(土) 13:30
場所: ウエルとばた
- 平和ネット 19日定例宣伝行動**
日時: 10月19日(土) 11:00
場所: 小倉駅デッキ
- 369回さよなら原発金曜行動**
日時: 10月25日(金) 18:00
場所: 小倉駅デッキ

- 大手町病院健康まつり**
日時: 10月26日(土) 10:00
場所: 大手町公園
- 第39回福岡県自治体フォーラム**
日時: 10月27日(日) 10:00
場所: 西南学院大学
- 「くらしと福祉」編集委員会**
日時: 10月30日(水) 10:00
場所: 医福研